

快適な移動空間を生み出す、高水準の安定性と乗り心地

セダン感覚のハンドリングと乗り心地を実現したシャーシ

広い室内を持つミニバンでありながらもセダン感覚の走りを求め、シャーシを新設計しました。低床設計による低重心化に加え、ロール軸の最適化で安定したロール姿勢を実現。さらに、サスペンションをはじめ各部の高剛性化を徹底するとともに、デュアルピニオンEPSや振幅感応型ダンパー、液封コンプライアンスブッシュを採用したほかパネ下重量も低減しました。これらにより、軽快かつ安心感の高いハンドリングと快適な乗り心地を両立しています。

■主なシャーシ技術

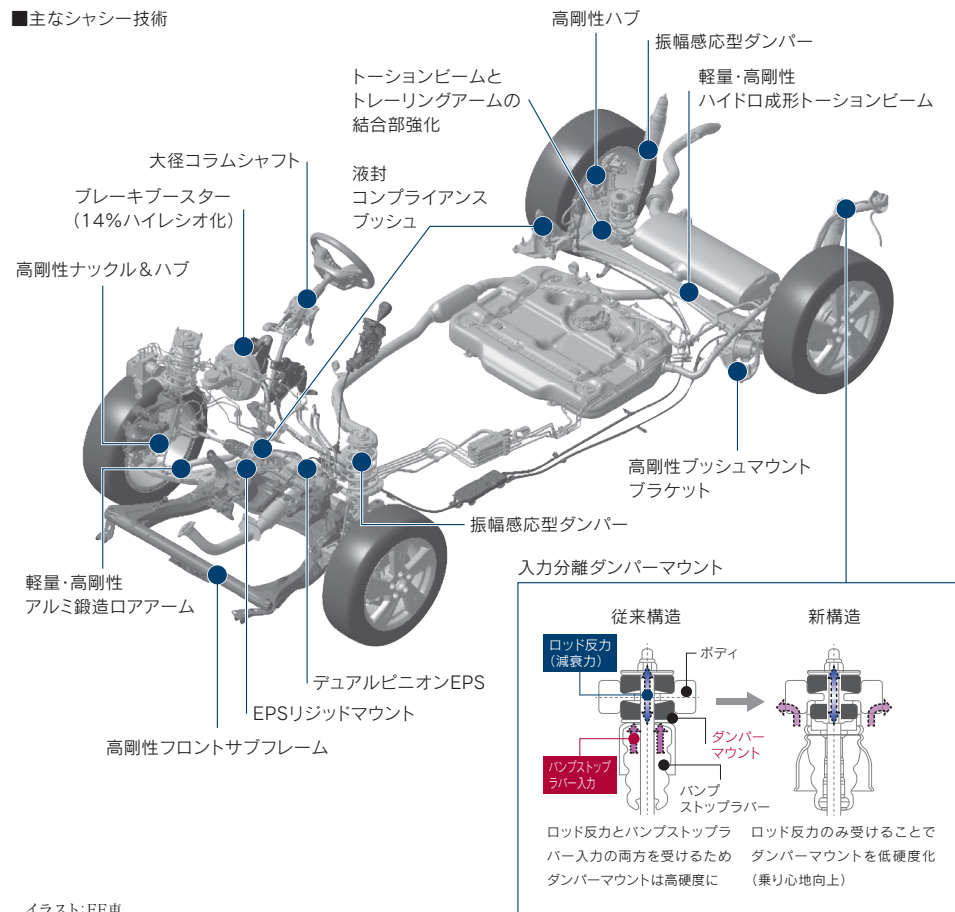
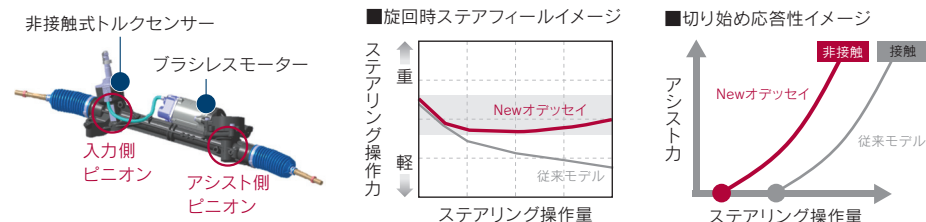


イラスト:FF車

■リニアでなめらかなステアフィールを獲得した ZFLS社製デュアルピニオン EPS

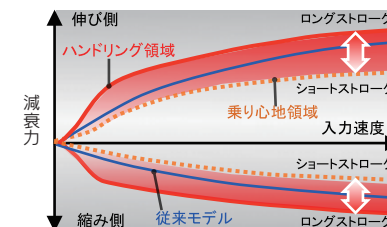
一般的なEPSでは一つだけ用いるピニオンを入力側とアシスト側の2か所に設けたデュアルピニオンEPSを採用。高い最大アシスト力となめらかなアシスト力制御を両立でき、ステアリング舵角に応じたりニアなステアフィールを実現したほか、ステアリングシャフトとモーターの距離を遠ざけたことで操舵時のステアリングホイールの振動も低減しています。また、非接触式トルクセンサーによってステアリングを切り始める瞬間からアシストでき、ステアリングレシオのクイック化と合わせ、よりリニア感を高めています。



■入力に応じて減衰特性を変化させる SACHS社製振幅感応型ダンパー

フロント、リアとも、振幅感応型ダンパーを採用。ダンパー内部にストロークの大きい時のみ作用するセカンドピストンを設け、ピストンスピードが同じであっても大きな動きの時は高い減衰力を発生する構造となっています。これにより、大きなストロークの時は高い減衰力により安定した車両姿勢を保ち、小さなストロークの時は低い減衰力で振動を吸収することが可能になり、操縦安定性と乗り心地を高い次元で両立させることに寄与しています。

■ダンパー減衰特性イメージ



さらにスポーティーな走りをもたらすアブソルート専用セッティング **ABSOLUTE**

10mmローダウンしてさらに低重心化したうえで、強化タイプのスプリングやコンプライアンスブッシュなどを採用し、EPSやダンパー減衰特性も専用セッティング。ロール剛性をさらに高め、いっそうスポーティーな走りを実現しています。

アブソルート専用セッティング

- 10mmローダウン (FF車) ●専用ダンパーセッティング (フロント/リア)
- 強化スプリング (リア) ●強化コンプライアンスブッシュ (フロント/リア)
- 大径スタビライザー (フロント) ●専用EPSセッティング
- 専用タイヤ&ホイール (17インチ/18インチ)